記入例

罹災証明・罹災届出証明申請書（自然災害関係）

平　塚　市　長

水色の文字：記入例

赤色の文字：注意事項等

※太線内を記入してください。

また、裏面にある注意事項を必ず御確認ください。

年　月　日

申請者	住所　〒254-0041　平塚市浅間町９－１	
	現在の居所　同上　（避難先がある場合は別途記入）　TEL　０４６３（１１）１１１１ （携帯番号等つながる番号を推奨）	
	フリガナ 氏名　平塚　太郎 （法人の場合　（株）〇〇商事）	フリガナ 氏名　平塚　太郎 （法人の場合　（株）〇〇商事）
罹災者	住所　〒　同上　（代理人の場合は罹災した家屋の世帯主 or 所有者　の住所）	
	フリガナ 氏名　平塚　太郎　（罹災者の氏名を記入） ■世帯主　□所有者　←どちらかを選択	
世帯構成員	■住民票のとおり（世帯構成員全員の住民票が平塚市にある場合）	
	平塚市に住民票がない方は、下欄に記載ください	
	フリガナ 氏名 / 続柄	フリガナ 氏名 / 続柄

罹災場所等	平塚市　浅間町１－１		
	建物の種類 ■住宅　（戸建て住宅・アパート等） □非住宅　（店舗・倉庫・事務所等） □その他（ｶｰﾎﾟｰﾄ・物置・ﾌﾞﾛｯｸ塀等） 注意！その他は罹災届出証明申請書の場合のみ （　　）	所有区分	■持家 □借家　（賃貸物件） 所有者住所 氏名 □貸家（所有者自身が住んでいない場合） （賃貸のオーナー等）
罹災状況	床上浸水　床下浸水　雨漏り　土砂流入　等		
罹災原因	令和〇年８月３０日に発生した □　地震　■台風１０号　□　集中豪雨　□　（　　）による		
住家に関する情報の内部利用についての同意	被害認定調査を迅速に行うため、固定資産課税台帳等に記載された建物の所在・地番、床面積、構造、図面といった情報を利用する場合があります。 ■　同意しました		

※平塚市記載欄

課長	土地担当長	家屋担当長	土地チームリーダー	家屋担当者	土地処理者	受付者	受付　・　・ 決裁　・　・ 完了　・　・

●受付時確認 □本人確認 □委任状原本確認	●処理内容 別紙のとおり証明してよいでしょうか。 証明番号　第　号	調査番号

＜罹災証明・罹災届出証明について＞

○この証明は、災害救助の一環として、応急的一時的な救済を目的に罹災者の届出に基づき証明するものです。
※民事上の権利義務関係には、効力を有するものではありません。
○被害家屋等の全体及び被害部分の写真があれば添付してください（写真の提出は必須ではありません）。
ただし、**自己判定方式（下記参照）**による証明を希望される場合は写真が必須です。
○修理済みの場合は、修理見積書、請求書等により被害の原因が特定できるものが必要となります。
○落雷による被害については、電気店等による落雷証明書を提出してください。
○付属建物等の罹災の程度は、一部損壊となります。
○証明書は、原則、1 世帯に 1 枚の発行となります。

＜自己判定方式とは＞

自己判定方式とは、住家が災害により受けた被害が軽微な場合（床下浸水、屋根の一部破損など）に、被災者自身が判定結果を**『準半壊に至らない（一部損壊）』（家屋全体の損害割合 10%未満）**とすることに同意する場合の判定方法です。

撮影していただいた写真により判定するため、現地調査を省略し、比較的短期間で罹災証明書を交付することができます。

○申請前の確認事項
・被災者自身が『準半壊に至らない（一部損壊）』（家屋全体の損害割合 10%未満）とすることに同意することが必要です。
・写真により被害箇所が確認できる必要があります。
・明らかに軽微な被害であること。
・撮影いただいた写真から被害状況が確認出来ない場合には、現地調査を実施し判定となります。